

米子市監査委員告示第5号

定期監査の結果に関する報告の公表について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定により実施した定期監査の結果に関する報告を、同条第9項の規定により、次のとおり公表する。

平成23年5月11日

米子市監査委員	住	田	篤	美
同	陶	山		晃
同	矢	倉		強

1 監査の対象

人権政策課

2 監査の範囲

主として平成22年4月1日から平成23年1月末日までに執行された財務に関する事務

3 監査期日

平成23年3月29日

4 監査を執行した監査委員

住田篤美・陶山 晃・矢倉 強

5 監査の概要

人権政策課は人権政策局に所属し、組織は別図のとおりで、その主な担当業務は、次のとおりである。

- (1) 人権啓発に関すること。
- (2) 同和対策に関すること。
- (3) 人権教育に関すること。

今回の監査は、当課が担当する業務のうち、予算の執行と経理事務、住宅資金貸付事業に関する事務、公有財産の管理事務及び物品の管理事務を重点とし、財務に関する事務が法令等に準拠して、適正かつ効率的に執行されているかどうかを主眼に実施した。

なお、当課における平成22年度の一般会計及び住宅資金貸付事業特別会計の歳入歳出予算執行状況（平成23年1月末日現在）は、別表1及び別表2のとおりであった。

6 監査の結果

監査の結果については、次のとおりである。改善又は検討を要する事項については、当該箇所に述べるとおりである。

なお、事務処理上細部にわたる留意すべき事項は、監査の時点で口頭により指摘したので、本報告には省略した。

(1) 予算の執行と経理事務

ア 資金前渡に関する事務について、関係書類を検算し、及び照合した結果、現金出納簿に支払日が記載されていなかったもので、今後、注意すること。

イ 私有自動車の公務使用に係る旅費（車賃）の支給額を誤っているものがあったので、至急、清算すること。

ウ 市内旅行命令簿において、決裁区分を誤っているものがあったので、米子市事務専決及び代決規程（平成17年米子市訓令第2号）の規定に基づき、今後、適正に事務処理すること。

エ 旅行命令簿において、出張に際し、旅行命令の記載がないもの及び私有自動車を使用して旅行する際に記載すべき私有自動車の利用に関する記載がなかったもので、米子市職員等の旅費に関する条例（平成17年米子市条例第51号）及び旅行命令簿等の記載について（平成19年12月27日付け総務部長通知）の規定に基づき、今後、適正に事務処理すること。

オ 出張復命書の提出及び概算払の精算が共に遅延しているものがあったので、米子市職員服務規程（平成17年米子市訓令第14号）及び米子市会計規則（平成17年米子市規則第44号）の規定に基づき、今後、適正に事務処理すること。

カ 市内出張に係る私有自動車の公務使用について、私有自動車を公務使用するもののうち、登録内容に変更があるにもかかわらず、私有自動車公務使用登録変更申請書が提出されていないものがあったので、米子市私有自動車の公務使用に関する規程（平成17年米子市訓令第46号）の規定に基づき、今後、適正に事務処理すること。

キ 複写機使用料に関する収入事務について、関係書類を監査した結果、調定されていないものがあったので、米子市会計規則の規定に基づき、直ちに調定し、及び徴収すること。

ク 行政財産使用料に関する収入事務について、納付期限を調定日から20日を超えて定めているものがあったので、米子市会計規則の規定に基づき、今後、適正に事務処理すること。

ケ 国県支出金に関する収入事務について、関係書類を監査した結果、交付申請書の提出及び交付決定通知書の受領に際し、総務部財政課長の協議を経していないものがあったので、米子市予算の編成及び執行に関する規則（平成17年米子市規則第45号）の規定に基づき、今後、適正に事務処理すること。

コ 地方委託事業費委託金に関する収入事務について、調定日及び調定額を誤っていたので、米子市会計規則の規定に基づき、今後、適正に事務処理すること。

サ 委託契約に関する支出事務について、関係書類を監査した結果、随意契約により契約する際に随意契約の理由を明記していないもの及び委託業務実施報告書において検査完了の事務処理をしていないものがあったので、委託契約事務処理指針（平成15年10月14日付け会計課通知）及び米子市契約規則（平成17年米子市規則第43号）の規定に基づき、今後、適正に事務処理すること。

また、支出負担行為決議書において、決裁区分を誤っているものがあったので、米子市事務専決及び代決規程の規定に基づき、今後、適正に事務処理すること。

シ 工事請負費に関する支出事務について、関係書類を監査した結果、適正に事務処理されていた。

ス 負担金に関する支出事務について、関係書類を監査した結果、適正

に事務処理されていた。

セ 補助金に関する交付事務について、関係書類を監査した結果、補助金等調書及び補助金交付要綱に基づき、適正に事務処理されていた。

ソ 同和対策進学奨励金に関する給付事務について、関係書類を監査した結果、給付要綱に基づき、適正に事務処理されていた。

タ 時間外勤務手当について、支給額の誤っているものがあったので、至急、清算すること。

(2) 住宅資金貸付事業に関する事務

平成21年度決算における貸付元利金の償還状況は、調定額231,153,591円に対し、収入済額20,875,596円、不納欠損額478,026円、収入未済額209,799,969円であった。

貸付金元利収入の消込事務について、抽出により4月分及び5月分の領収済通知書を住宅資金貸付台帳と照合した結果、適正に事務処理されていた。

また、滞納整理事務について、住宅資金貸付台帳を基に滞納整理記録簿を点検した結果、滞納者とほぼ接触できており、滞納者の生活状況を把握し、生活状況に応じて分割納付を指導しており、適正に事務処理されていると見受けられた。

しかしながら、現年度分については、償還期間の終了するものが多くなることから、今後の徴収率は、低下していくことが予想される。また、過年度分についても、1件当たりの滞納額が多額であることから、滞納者と連絡を密に取りながら、引き続き、徴収率の向上を図りたい。

(3) 公有財産の管理事務

ア 行政財産の目的外使用許可に関する事務について、関係書類を監査した結果、適正に事務処理されていた。

イ 普通財産の貸付けに関する事務について、関係書類を監査した結果、適正に事務処理されていた。

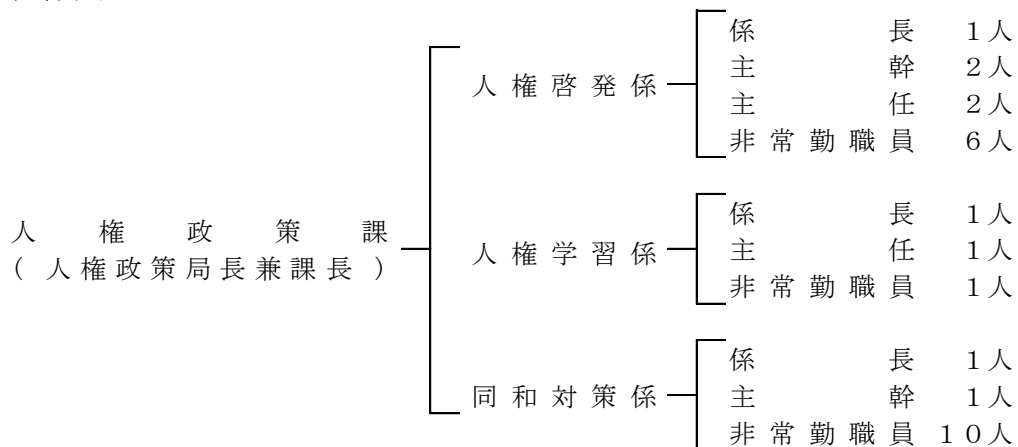
ウ 公有財産台帳の整備について、人権政策課公有財産台帳副本を総務管財課公有財産台帳正本と照合した結果、公有財産貸付台帳を作成していなかった。また、土地台帳副本において、土地面積を修正してい

ないものがあつたので、米子市公有財産規則（平成17年米子市規則第42号）の規定に基づき、速やかに整備すること。

(4) 物品の管理事務

備品の管理について、個別備品データ一覧表を基に、抽出により現品と照合した結果、適正に事務処理されていた。

別図 組織図



別表1 平成22年度一般会計歳入歳出予算執行状況（平成23年1月末日現在）

歳入 (単位；円、パーセント)

費目	A 予算現額	B 調定額	C 収入済額	B - C 収入未済額	C/A	C/B
民生使用料	38,000	26,300	24,300	2,000	63.9	92.4
民生費 国庫補助金	335,000	335,000	0	335,000	0.0	0.0
民生費 県補助金	28,761,000	17,034,000	17,034,000	0	59.2	100.0
総務費委託金	2,053,000	1,749,000	1,749,000	0	85.2	100.0
雑入	36,000	27,050	27,050	0	75.1	100.0
民生債	3,400,000	0	0	0	0.0	-
合計	34,623,000	19,171,350	18,834,350	337,000	54.4	98.2

歳出 (単位；円、パーセント)

費目	A 予算現額	B 支出負担行為額	C 支出済額	A - C 予算残額	C/A	C/B
人権啓発費	37,619,000	29,389,705	29,250,148	8,368,852	77.8	99.5
社会福祉総務費	10,670,000	5,931,027	5,514,047	5,155,953	51.7	93.0
隣保館運営費	40,602,000	34,002,595	24,176,208	16,425,792	59.5	71.1
合計	88,891,000	69,323,327	58,940,403	29,950,597	66.3	85.0

別表2 平成22年度住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出予算執行状況
(平成23年1月末日現在)

歳 入 (単位 ; 円 . パーセント)

費 目	A 予 算 現 額	B 調 定 額	C 収 入 済 額	B - C 収 入 未 済 額	C / A	C / B
住宅新築資金等 貸付助成事業費 県 補 助 金	92,000	0	0	0	0.0	-
一般会計繰入金	4,249,000	0	0	0	0.0	-
住宅新築資金 貸付金元利収入	136,394,000	136,394,267	6,694,142	129,700,125	4.9	4.9
住宅改修資金 貸付金元利収入	13,968,000	13,969,003	878,204	13,090,799	6.3	6.3
宅地取得資金 貸付金元利収入	74,105,000	74,104,666	3,022,839	71,081,827	4.1	4.1
合 計	228,808,000	224,467,936	10,595,185	213,872,751	4.6	4.7

歳 出 (単位 ; 円 . パーセント)

費 目	A 予 算 現 額	B 支出負担行為額	C 支 出 済 額	A - C 予 算 残 額	C / A	C / B
一 般 管 理 費	123,000	57,062	57,062	65,938	46.4	100.0
元 金	16,179,000	8,102,552	8,102,552	8,076,448	50.1	100.0
利 子	2,706,000	707,333	707,333	1,998,667	26.1	100.0
繰上充用金	209,800,000	209,799,969	209,799,969	31	100.0	100.0
合 計	228,808,000	218,666,916	218,666,916	10,141,084	95.6	100.0